

社会人のための情報システム誌
— 経営近代化のシステム研究 —

Computer Report

1

2018

3 はじめの言葉

4 意思決定を遅らせた

システム現場の事情

田原文夫

「決められない日本」というキャッチコピーが流行ったことがある。多数決を民主主義の大原則としながら、これを是としない勢力が多すぎる背景があるからだ。しかし意思決定は絶対不可欠な行為である。誰かがそれをしなくてはならない。組織としての意思決定は、最終的にはトップの行為となる。意思決定支援システムという位置づけで情報システムの存在が目目されたこともある。しかしあくまでも支援システムであり、最終決定は人間がする。システム現場には様々な戸惑い、想定外の問題がある。それが組織の意思決定を鈍らせたり、遅くする要因にもなっている。

10 情報社会を考える その 88

情報社会作りに、どう関与し、どう貢献していくか

編集部

既存金融業界の抵抗

規制緩和とは、洋の東西を問わず、国家官僚が権威／権力を失うことに通じる。逆に規制強化とは国家官僚による権力掌握である。国家の存亡がかかわるような緊急時に国家体制を維持確保するために動くことは、当然想定しておくべきである。インターネットテクノロジーの進展で、ビットコインに代表される仮想通貨という金融決済手段が確立され、今般、世界中で急激に普及してきている。今この仮想通貨をめぐって、欧州連合（EU）の金融規制担当トップが、EU 当局による仮想通貨市場の監督強化方策を模索していることを明らかにした。理由として、代表的な仮想通貨ビットコインの昨今の急騰ぶりは「バブル」の兆候を示していることを挙げている。

12 新春放談 長期安定政権時代の

あるある不安定亭材料

黒坂欣司

IoT (Internet Of Things) とは「物」と「物」をインターネットで結ぶ技術、いわば「物のインターネット」で、一般企業が競って導入している。私の事務所にも協業の申し込みが来るほどだが、さて何を協業したいのか、どうも訳も分からず感っている。多少流行りに流されている感が否めないが本格的にはこれからだろう。

16 オープンガバメント OG 49

情報社会をすすめる その 83

水田 浩

1990 年代に紙によるワークフローをデジタルにして、メインフレームと端末を使って事務系、技術系で個別に行われるようになり、1995 年代にはインターネットが世界中で使

えるようになってきた。そして、個別に開発されたシステムをより早く、より安く、より良くつかうために製品やシステムのライフサイクル全体の統合化を模索するようになっていた。そして、産業別、国別のシステムとデータを世界共通にしてより生産性の高いビジネスをするために、世界共通の情報基盤を作らなければならないという認識が世界中で起こっていた。そこで、CALS の一つの製品、システム、サービスを全ライフサイクルで、「情報は一度つくって、幾度も使う」という運動は世界規模で受け入れられた。一つのCALS という概念（言葉）で 1995 年から 2005 年に掛けて世界中が一つになって運動を起こすようになった。

2 2 連載 アーキテクチャ論 (81)

EA による新幹線台車亀裂トラブルの分析

山本修一郎

国立大学法人 名古屋大学 大学院 情報学研究科 教授

新幹線台車亀裂トラブル[1]は、システム全体の問題だといわれている。本稿では、新幹線台車亀裂トラブルについて、まずシステムの観点から説明しよう。次いでエンタープライズ・アーキテクチャの観点から、このトラブルを考察しよう。

2 8 連載 情報システム考

企業情報システムの変遷と行方 第 4 回

Dr.ベスト

昨今、クラウド、ビッグデータ、AIなどをベースとした情報システムが社会的規模で普及する中、それらのシステムを各企業規模すなわち自社（社員）レベルでコントロールできない状況へと進展している。換言すれば、「情報システムのコントロール不可、すなわちアウトソーシング依存現象」である。企業にとって情報システムは、企業の神経／血液そのものであり、コンサルタントや弁護士に限定された範囲での業務を委託したり、物流や警備をアウトソーシングするような対象のものではないはずである。

3 5 IT 新時代とパラダイム・シフト

第 9 8 回 仮想通貨で育てる

仔猫クリプトキティーズが大ブレイク

根本忠明

2017 年末に仮想通貨イーサリアムでリリースされたクリプトキティーズという仮想仔猫の育成ゲームが大ブレイクしイーサリアムの処理スピードを大幅に遅延させている。このアプリは仮想仔猫を収集・育成・繁殖させるゲームであり、イーサリアムのスマートコントラクトを用いている。今注目されているブロックチェーンの新用途を切り開いたアプリであり、仮想通貨の更なる飛躍を期待させるものであるが、克服すべき課題もある。

3 7 続インテリジェンスへのいざない 96

ヤメ検理事主導の相撲界内部告発つづし処分

今井 武

大揺れの相撲協会は、被害者側の貴乃花親方に厳罰を下すことで騒動を乗り切ることを決めた。これに評議委員会という別の相撲協会関連機関が最終結論を下すことになった。暴力事件の内部告発行為が、思わぬ方向に走っている。真の問題解決よりも、いかに協会の現状体制を継続／維持するかに向かって動いている。告発つづしの現実を見る。

4 0 連載 四字熟語カトレーニング

すぎやまちヒロ

セミナー／講演会の講師紹介

ユーザー会/各種研究会/勉強会における
セミナー/講演会での講師をご紹介します。

クラウドサービス導入前のチェックポイント

クラウドサービスは果たしてTCO削減に寄与するか

レガシーマイグレーションの進め方と留意点

これからの企業情報システム構築のポイント

これからの金融情報システムの課題

役に立つ情報管理の実践と課題

情報セキュリティ監査の受け方／臨み方

リポジトリベースのシステム資源管理

その他 クラウドサービス導入にお悩みの方

など 各種コンサルティングも承ります

ご質問／何でも相談は下記まで
株式会社 日本経営科学研究所
ComputerReport編集部

cr-info@jmsi.co.jp

CR 選書のご案内

CR選書

改訂版
データ・ウェアハウス

定価 本体 2,800円＋税 送料(〒300)
A5版 289頁

石井義興 著
(株) 日本経営科学研究所 発行

目次

第一章 EHCが必要としているデータ	第七章 情報システム部門しかできないデータウェアハウスサポート
第二章 データベースとデータウェアハウスの相違点	第八章 データウェアハウスの構築とデータ移行ツール
第三章 OLAP用のデータウェアハウス	第九章 データウェアハウスの利用とエンドユーザーツール
第四章 リレーショナル・モデルとネストド・リレーショナル・モデル	第十章 データウェアハウスの保守とオートメーション
第五章 正則化の問題点とデータウェアハウス	
第六章 データウェアハウス管理システム	

お申し込み/お問い合わせは cr-sale@jmsi.co.jp

実践データ・ウェアハウス
OLAP

定価 本体 3,000円＋税 送料(〒300)
A5版 249頁

豊島一政・木村 哲 共著
(株) 日本経営科学研究所 発行

目次

第一章 これまでのEHCにできなかったこと	第七章 多次元データベースを作る
第二章 OLAPの定義	第八章 多次元データベースの構築
第三章 CodePlusによるOLAPプログラムの評価ツール	第九章 多次元データベースとアプリケーション
第四章 分析集積の歴史	第十章 OLAP/サーバーとフロントエンド
第五章 OLAP(多次元データベース)の形	第十一章 OLAPアプリケーションパッケージ
第六章 データウェアハウスとOLAP	

お申し込み/お問い合わせは cr-sale@jmsi.co.jp

CR選書

消費者行動論

定価 本体 3,000円＋税 送料(〒300)
A4版 381頁

田原文夫 著
(株) 日本経営科学研究所 発行

目次

第一章 消費者行動論	第四章 消費者意志決定
第二章 消費者行動と心理的決定要素	第五章 消費者行動ピクセス
第三章 消費者行動と社会的決定要素	第六章 人間であること(人間行動ピクセス)

お申し込み/お問い合わせは cr-sale@jmsi.co.jp

aism 研究活動報告
インターネットセキュリティの
落とし穴

定価 本体 3,000円＋税 送料(〒300)
A4版 197頁

一橋大学教授 安田 聖 監修
aism情報セキュリティ・マシナリ研究会 著
(株) 日本経営科学研究所 発行

目次

第一章 落とし穴を回避するための基礎テクノロジー	第十一章 WORM KLEZの蔓延と国家記録
第二章 aism情報セキュリティ研究会の発足	第十二章 メールが騙かGLI
第三章 認知される電子署名方式の基本論	第十三章 任意ネットワークのための認証サーバーの構築
第四章 署名を拒められたCodeRedワーム	第十四章 第五のインターネット防衛戦線心得
第五章 情報システムにおけるリスク	第十五章 1万バグの虫と情報セキュリティ対策
第六章 情報漏洩対策	第十六章 情報セキュリティ対策とセキュリティ教育
第七章 WWW(インターネット)の脅威	第十七章 ケーススタディ「情報セキュリティ教育」
第八章 aismの2002年度の事業活動	第十八章 ネット「まぼろし」作戦にあたってのノウハウ
第九章 情報セキュリティ研究会の発足と課題	
第十章 インターネット関連の脅威と不正アクセス	

お申し込み/お問い合わせは cr-sale@jmsi.co.jp

CR選書

エンタープライズ情報システム設計の基本書！
トップ主導の
情報システム革新

定価 本体 3,000円＋税 送料(〒300)
A4版 271頁

高田 顯重 著
(株) 日本経営科学研究所 発行

目次

第一章 情報システム利用環境の変遷と今日的課題	第五章 情報システム監査
第二章 経営活動と情報システム	第六章 情報システム部門の体制革新
第三章 経営情報システム革新の方向	第七章 情報システムの成果評価
第四章 トップ主導の情報システム監査	第八章 変革対応のシステム作り

お申し込み/お問い合わせは cr-sale@jmsi.co.jp

計量モデルの構造と解法
—オーダーリングとスパース—

定価 本体 2,000円＋税 送料(〒300)
A4版 212頁

安田 聖 著
(株) 日本経営科学研究所 発行

目次

第一部 計量モデル	第二部 大規模モデルの効率的解法
第一章 計量モデルと計量モデルの解法と歴史	第五章 計量モデルの分割方法
第二章 線形計量モデルの解法	第六章 分散式のオーダーリング
第三章 非線形計量モデルの解法	第七章 大規模モデルの解法
第四章 反復法の問題点	第八章 スパース
付録・電子計算機の高速化と計算方法	

お申し込み/お問い合わせは cr-sale@jmsi.co.jp

CR選書

『いざ！というときの得広報』
すぐに役立つ実践117カ条

定価 本体 1,400円＋税 送料(〒300)
A5版 280頁

加藤 洋一 著
(株) 日本経営科学研究所 発行

目次

■ 広域ビジネスの経営条件	■ 売玉も企業体質
■ ニュースリリースは東方向優先	■ 守るも決めるも広報が窓口
■ 文字媒体の特性をチェックする	■ あなたならどう対応する「事例編」
■ 記事の材料(ネタ)と発表のタイミング	＜付＞記事とうまく付き合う十六の鉄則(まとめ)

お申し込み/お問い合わせは cr-sale@jmsi.co.jp

ザ・ワールドリンク
がんばれ、国際グローバルサーバー
—IBM社会に挑んだ国際情報システム作りの物語—

定価 本体 1,800円＋税 送料(〒300)
A5版 269頁

迫 忠幸・湯浅 誠 共著
(株) 日本経営科学研究所 発行

目次

第一章 発端	第十一章 日本銀行法の思い
第二章 あるプロジェクト	第十二章 米国チーム編組の依頼
第三章 新しシステムへの働き	第十三章 新しな陣っ
第四章 WDCに向けて	第十四章 米国チーム編組と新しな編み
第五章 F&C、IBM競争	第十五章 国際チーム編組とリンクアップ
第六章 日本プロジェクトチームの発足	第十六章 ユーザー教育
第七章 プロジェクト開始	第十七章 日本銀行編組と本業業務日程
第八章 米国チーム立ち上げの遅れ	第十八章 既存システムとのデータ交換の問題
第九章 大きな壁、英語コミュニケーション	第十九章 探検その一 直前、直前の苦しみ
第十章 米国チーム、新しなる三人組	第二十章 探検その二 安定稼働と北米センター稼働

お申し込み/お問い合わせは cr-sale@jmsi.co.jp